

TICAD 報告会
～TICAD8 の成果と TICAD9 に向けて～

第 8 回アフリカ開発会議 (TICAD8) は、8 月 27 日と 28 日の 2 日間、チュニジアの首都チュニスで開催されました。2016 年にケニアで開催された TICADVI 以来 2 回目のアフリカでの開催となります。アフリカからは、20 カ国から首脳級の参加があり、日本からも岸田総理大臣は残念ながらオンラインでの参加となりましたが、林外務大臣を初めとする政府関係者や国際機関、民間企業など多数の参加がありました。

今回は、新型コロナ禍にあつて初めて開催された会議であり、且つ世界の政治・経済の枠組みがロシアのウクライナ侵攻などにより大きく揺るがされるなかにあつて、日本のアフリカへの取り組みが非常に注目されるものとなりました。日本は、アフリカの頼りになるパートナーとして日本らしい「人への投資」や「グリーン成長」などの 7 項目の取り組みを含め、官民総額 300 億ドル規模の資金の投入を打ち出すなど、少なからぬ成果をあげることが出来ました。

アフリカ協会では、TICAD8 に参加されました外務省アフリカ部長 (当時) の米谷光司様及び経済同友会アフリカ PT 委員長の岩井睦雄様 (日本たばこ産業株式会社取締役会長) をお招きし、当協会会長松浦晃一郎と共に、TICAD8 の成果を振り返り次回 TICAD9 へ向けての取り組みなどを語っていただきます。

記

日時： 2022 年 10 月 26 日(水) 14 時 30 分から 16 時予定
場所： 国際文化会館 別館 2 階 講堂 東京都港区六本木 5-11-16
テーマ： TICAD8 の成果と TICAD9 に向けた日本の取り組み (仮称)
鼎談： 松浦晃一郎 アフリカ協会会長、第 8 代ユネスコ事務局長
米谷光司 外務省アフリカ部 前アフリカ部長
岩井睦雄 経済同友会アフリカ PT 委員長 (日本たばこ産業株式会社取締役会長)
司会・進行
草賀純男 アフリカ協会理事長、元外務省アフリカ部長、元外務大臣官房儀典長

式次第：

14 時	開場
14 時 30 分	開演挨拶及び登壇者紹介：草賀純男
14 時 40 分	開演にあたって：松浦晃一郎
14 時 50 分	講演 I：米谷光司
15 時 00 分	講演 II：岩井睦雄
15 時 10 分	鼎談
(モデレーター)	松浦晃一郎 米谷光司 岩井睦雄
15 時 40 分	質疑
16 時 00 分	閉会

以上

講師紹介

松浦晃一郎

1937 年生まれ、1959 年外務省入省。

以降経済協力局長、北米局長を歴任し 1992 年外務審議官として TICAD 開催に尽力。

1994 年の駐仏大使就任後 1999 年第 8 代ユネスコ事務局長にアジアから初めて選出。

現在は日本アフリカ協会会長など役職多数。

米谷光司

1965 年生まれ、1989 年外務省入省。

2013 年大臣官房参事官。2017 年ジブチ大使。

2021 年中東アフリカ局アフリカ部長

岩井睦雄

1960 年生まれ、1983 年日本専売公社入社。

2016 年 JT 日本たばこ産業(株)代表取締役副社長。

2020 年 JT 日本たばこ産業(株)取締役副会長。(公社) 経済同友会幹事・アフリカ PT 委員長。

2022 年 JT 日本たばこ産業(株)取締役会長。